

---

---

# プログラム

---

---

9月26日(木)

9:25 ~ 9:30 A会場(210号室)

開会の辞(会長)

9:30 ~ 11:00 A会場(210号室)

企画シンポジウム1 消化管運動の制御機構解明に向けた多角的なアプローチ

座長: 志水 泰武(岐阜大学)

**PLS1-1** *in vivo*実験系を活用した中枢神経系による大腸運動制御機構の解明

志水 泰武

(岐阜大学大学院共同獣医学研究科・獣医生理学研究室／  
岐阜大学One Medicine創薬シーズ開発・育成研究教育拠点(COMIT))

**PLS1-2** 近位結腸内環境を感知するL細胞のGLP-1を介したラット蠕動運動促進機構

中森 裕之

(名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生理学分野)

**PLS1-3** 細胞組織レベルにおける腸神経原性運動の考察—マウス結腸運動の基礎となる自発性活動をモデルとして—

中山 晋介

(名古屋大学 大学院医学系研究科 総合医学専攻 細胞生理学)

11:10 ~ 12:10 A会場(210号室)

スポンサードセミナー1 腸内細菌叢に応じた個別介入は

IBS治療の新たな選択肢となるか

座長: 鳥居 明(鳥居内科クリニック)

共催: キリンホールディングス株式会社

**SSE-1** 腸内細菌叢に応じた個別介入はIBS治療の新たな選択肢となるか

小此木 闕也<sup>1</sup>、金澤 素<sup>2,3</sup>

(<sup>1</sup>キリンホールディングス株式会社 ヘルスサイエンス事業本部 ヘルスサイエンス事業部、  
<sup>2</sup>東北大学大学院 医学系研究科 心療内科学分野、<sup>3</sup>東北大学病院 心療内科)

12:20 ~ 13:20 A会場(210号室)

ランチョンセミナー1 慢性便秘症の治療戦略を再考する

座長: 三輪 洋人(川西市立総合医療センター)

共催: アステラス製薬株式会社

**LS-1** 慢性便秘症の治療戦略を再考する—高齢社会における治療のポイント—

中島 淳

(横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学教室)

13:30 ~ 15:00 A会場 (210号室)

スポンサードシンポジウム 5 (漢方フォーラム)

消化管の知覚過敏・微小炎症・免疫機構の解明に向けて  
—医学研究ツールとしての漢方薬—

座長：秋山 純一 (国立国際医療研究センター)

共催：株式会社ツムラ

**SSY5-1** 漢方薬の今後 疾患へのアプローチ—腸内細菌叢への作用と免疫応答制御—

佐藤 尚子

(理化学研究所 生命医科学研究センター 空間免疫制御理研ECL研究ユニット)

**SSY5-2** 消化管知覚過敏と漢方の可能性

正岡 建洋

(川崎市立川崎病院 内視鏡センター)

**SSY5-3** FGIDsにおける微小炎症の重要性と漢方の可能性について

富田 寿彦

(兵庫医科大学 医学部 消化器内科学講座)

15:10 ~ 16:40 A会場 (210号室)

スポンサードシンポジウム 2 腸内細菌とニューロンの関わり

座長：福土 審 (石巻赤十字病院)

共催：ミヤリサン製薬株式会社

**SSY2-1** うつ病における腸脳相関のメカニズム—腸管 $\gamma\delta$ T細胞とdectin-1シグナルの役割—

酒本 真次

(岡山大学病院 精神科神経科)

**SSY2-2** 自己免疫による消化管運動障害

中根 俊成

(富山大学 脳神経内科)

**SSY2-3** Lewy小体病の発症様式の違いは腸内細菌叢が関与する

平山 正昭

(中部大学生命健康科学部)

16:50 ~ 17:50 A会場 (210号室)

スポンサードセミナー 2 小動物診療における消化管疾患の診断と治療

座長：堀 正敏 (東京大学)

会長企画

**SSE-2** 小動物診療における消化管疾患の診断と治療

亘 敏広

(日本大学 生物資源科学部 獣医学科)

18:00 ~ 20:00 201号室

学会情報交換会

9:45 ～ 10:30 B会場（202号室）

一般演題（胃）

座長：岩切 勝彦（日本医科大学）

- O-1** 当院の上部消化管内視鏡検査受検者における上腹部症状とBMIとの関連の検討  
上田 久美子  
（順天堂大学医学部消化器内科）
- O-2** 実験動物におけるアリルイソチオシアネート誘起胃粘膜血管透過性の亢進と胃運動減弱—  
—タキキニンNK1受容体遮断薬アプレピタントの効果—  
田嶋 公人  
（城西国際大学薬学部 薬理学研究室）
- O-3** FD患者における長期治療成績と治療効果予測因子の検討  
北野 隆之  
（兵庫医科大学病院 消化器内科学講座）

10:40 ～ 12:10 B会場（202号室）

スポンサードシンポジウム1 消化管をターゲットにした生体模倣システム  
テクノロジーの最前線

座長：八村 敏志（東京大学）  
堀 正敏（東京大学）

共催：株式会社 明治

- SSY1-1** 腸内環境を模倣する Microphysiological systems (MPS) デバイスの開発  
酒井 康行  
（東京大学 大学院工学研究科 バイオエンジニアリング専攻）
- SSY1-2** 血液脳関門デバイスの創製と抗体薬の細胞輸送スクリーニングへの応用  
松崎 典弥  
（大阪大学大学院工学研究科）
- SSY1-3** 腸肝連結 Microphysiological system を用いた薬物動態の臓器間相互作用解析  
荒川 大  
（金沢大学医薬保健研究域薬学系）

12:20 ～ 13:20 B会場（202号室）

ランチョンセミナー2 軽症逆流性食道炎の治療

座長：木下 芳一（兵庫県立はりま姫路総合医療センター） 共催：武田薬品工業株式会社／大塚製薬株式会社

- LS-2** 軽症逆流性食道炎の治療  
飯島 克則  
（秋田大学 大学院医学系研究科 消化器内科学・神経内科学講座）

13:30 ～ 14:30 B会場（202号室）

一般演題（大腸1）

座長：穂刈 量太（防衛医科大学校）

- O-4 高尿酸血症のレーザー誘起衝撃波惹起性過敏性腸症候群に与える影響の検討  
西村 弘之  
（防衛医科大学校 消化器内科学講座）
- O-5 SGLT2阻害薬 Tofogliflozinは中枢神経系に作用してleaky gutを改善する  
船山 拓也  
（旭川医科大学 内科学講座 血液内科学分野）
- O-6 慢性便秘患者の便秘エコーによる部位別大腸径・便性状の比較  
津田 桃子  
（北海道対がん協会 札幌がん検診センター／国立病院機構函館病院 消化器科）
- O-7 潰瘍性大腸炎寛解期過敏性腸症候群モデルマウスの内臓痛覚過敏における粘膜型肥満細胞、ヒスタミンH1受容体、プロテアーゼ活性化受容体PAR2、温度感受性TRPM8チャネルの関与  
榎戸 雄紀  
（城西国際大学大学院薬学研究科薬理学研究室）

14:40 ～ 15:25 B会場（202号室）

一般演題（食道）

座長：永原 章仁（順天堂大学）

- O-8 ラット食道運動の神経性調節における加齢に伴う変化  
椎名 貴彦  
（岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科獣医生理学研究室／  
岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科病態生理学研究室）
- O-9 Barrett食道腺癌の発生に食道運動機能障害が影響する  
谷地 一真  
（東北大学大学院消化器病態学分野）
- O-10 胃食道逆流症診療における新規症状評価法“D-score”の提案と検証  
落合 頼業  
（虎の門病院 消化器内科）

15:35 ～ 16:35 B会場（202号室）

スポンサードセミナー3 機能性ディスペプシア（FD）診療のUp To Date

座長：秋山 純一（国立国際医療研究センター）

共催：ゼリア新薬工業株式会社

- SSE-3 機能性ディスペプシア（FD）診療のUp To Date—FD関連疾患も含めて—  
伊原 栄吉  
（九州大学大学院医学研究院病態制御内科学）



9月27日(金)

9:00 ~ 11:00 A会場(210号室)

企画シンポジウム2 難治性消化器疾患における、基礎・臨床からの治療標的分子の提案

座長：堀江 俊治(城西国際大学)  
松本 健次郎(同志社女子大学)

PLS2-1 感染後過敏性腸症候群の発症メカニズムの検討—自然免疫異常の関与—

三島 義之  
(島根大学医学部内科学講座第2)

PLS2-2 Trypsin-PAR2による十二指腸粘膜内炎症誘導によるFD症状発現の可能性

二神 生爾  
(日本医科大学武蔵小杉病院 消化器内科)

PLS2-3 消化管疾患とTRPV4イオンチャネルについて—基礎研究から臨床応用を目指して—

三原 弘  
(札幌医科大学医療人育成センター／札幌医科大学医学部総合医学講座／富山大学第三内科講座(研究協力員))

PLS2-4 マウス若齢期社会的敗北ストレス誘起IBS様モデルの病態における温度感受性TRPM8チャネルの役割

松本 健次郎  
(同志社女子大学 薬学部 病態生理学研究室)

11:15 ~ 12:00 A会場(210号室)

評議委員会

12:10 ~ 13:10 A会場(210号室)

ランチョンセミナー3 オピオイド受容体拮抗薬の消化管における役割

座長：眞部 紀明(川崎医科大学) 共催：塩野義製薬株式会社

LS-3-1 オピオイド受容体の多機能性とそのON・OFFによる臨床活用

成田 年  
(星薬科大学 薬理学研究室／国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究ユニット)

LS-3-2 オピオイド受容体拮抗薬の消化管における役割—臨床の立場から—

結束 貴臣  
(国際医療福祉大学 成田病院 緩和医療科)

13:20 ~ 14:50 A会場 (210号室)

**スポンサードシンポジウム 4 慢性便秘症の病態生理を考える  
—直腸感覚閾値の上昇(便意の消失)の関与と  
その治療について—**

座長：中島 淳(横浜市立大学)

三輪 洋人(川西市立総合医療センター)

共催：EAファーマ株式会社／持田製薬株式会社

**SSY4-1 病態から読み解く慢性便秘症診療—結腸運動と直腸感覚閾値の観点から—**

眞部 紀明

(川崎医科大学 検査診断学(内視鏡・超音波))

**SSY4-2 便排出障害と便意、その治療意義について**

安部 達也

(くにもと病院 肛門外科)

**SSY4-3 病態から考える慢性便秘症—便意の重要性とその治療—**

結束 貴臣

(国際医療福祉大学成田病院 緩和医療科／国際医療福祉大学医学部大学院 消化器内科学)

15:00 ~ 16:00 A会場 (210号室)

**一般演題 (大腸 2)**

座長：伊原 栄吉(九州大学)

**O-11 腸内細菌で恒常的に活性化された粘膜グリアから放出される神経栄養因子CNTFが腸管粘膜の神経回路の形成維持に重要な役割を果たしている**

門脇 真

(富山大学 和漢医薬学総合研究所 消化管生理学分野／富山大学 未病研究センター)

**O-12 大規模レセプトデータベースを用いた摘便件数の解析**

井上 健

(京都府立医科大学消化器内科学)

**O-13 緩和ケア患者における直腸エコー所見に基づく新しい便秘治療戦略—多施設前向き研究—**

石原 洋

(国際医療福祉大学成田病院 緩和医療科／国際医療福祉大学医学部大学院 消化器内科学／  
横浜市立大学医学部大学院 肝胆膵消化器病学教室)

**O-14 消化管微小領域ペースメーカーカ活動連携様式の客観的分類への深層学習応用**

中山 晋介

(名古屋大学 大学院医学系研究科 総合医学専攻 細胞生理学)

16:10 ~ 16:30 A会場 (210号室)

**学会賞授賞式、並木賞授賞式、閉会挨拶 (会長)**

9:30 ~ 11:00 B会場 (202号室)

**スポンサードシンポジウム 3 慢性便秘症診療の最先端**

座長：本郷 道夫(東北大学名誉教授)

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

**SSY3-1 腎臓内科からみた便秘診療の重要性**

脇野 修

(徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野)

**SSY3-2 循環器内科からみた便秘診療の重要性**

室原 豊明

(名古屋大学 循環器内科)

**SSY3-3 科学的根拠に基づく慢性便秘診療**

福土 審

(石巻赤十字病院心療内科／東北大学先端量子ビーム科学研究センター／東北大学病院心療内科／東北大学大学院医学系研究科)

12:10 ~ 13:10 B会場 (202号室)

**ランチョンセミナー 4 重症病態における腸内細菌叢と腸管内治療  
—シンバイオティクス療法から糞便微生物移植まで—**

座長：鈴木 秀和(東海大学)

共催：株式会社ヤクルト本社

**LS-4 重症病態における腸内細菌叢と腸管内治療—シンバイオティクス療法から糞便微生物移植まで—**

清水 健太郎

(大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター)

13:20 ~ 15:20 B会場 (202号室)

**企画シンポジウム 3 機能・システム融合の場としての消化管**

座長：中山 晋介(名古屋大学)

石亀 晴道(関西医科大学)

**PLS3-1 遺伝学的手法を用いた腸管内神経サブセットの生理機能の解析**

石亀 晴道

(関西医科大学附属光免疫医学研究所／理化学研究所生命医科学研究センター)

**PLS3-2 平滑筋収縮のカルシウム感受性調節機構の多様性と消化管運動障害**

江藤 真澄

(岡山理科大学獣医学部)

**PLS3-3 消化管筋層を構成する間質細胞群の生理と病態**

梶 典幸

(麻布大学 獣医学部 薬理学研究室)

**PLS3-4 腸内細菌と消化管機能**

白 暁鵬

(九州大学病態制御内科)